

33年度施政方針



市民福祉の増進に努力!

鈴木市長予算市会で所信をひれさ

◇ 市議会三月定例会は、さる七日招集されました。が、鈴木市長は議会開会がら積極的施策で市民福祉の増進に努力する旨を強調されました。

◇ のへき頭次のように三十三年度の施政方針を述べ、特に赤字を解消しながら積極的施策で市民福祉の増進に努力する旨を強調されました。

伴う区画整理事業及び二級国道付換工事の進捗、市内道路の幹線とも言うべき一号国道の全面的大改修、県立西湘高校の建設今これを具体的に申し上げるならば、長らくそ

の建設を望まれたための戦争犠牲者塔の完成、また多年待望の建設を望まれたための戦争犠牲者塔の完成等、国県の協力も得たいと考えます。

これらも多くの不均衡を見出しています。

その他の各種の事業も著しい進展

が見えておりましたことは、本市

が内容的に次第に充実してあります。

所信と予算編成方針とを申述べて、各

度を迎えるに當り、私の所信と予算編成方針とを申述べて、各

本市財政の実情

本年度で全面的に赤字を解消

建設的事業を遂行しながら

昭和三十三年
年の新しき年
度を迎えるに
当つて、私の所
信と予算編成
成方針とを申
述べて、各

予算編成の方針

市税の增收は約四千百
万円の見込み

市税の増収は約四千百
万円の見込み

<p

